えひめ日本語ネットワークNEWS

第21号　2024. 3

言葉の「ゆれ」～「ら抜き言葉」と「さ入れ言葉」～

最近話し言葉では「食べることができる」ということを「食べられる」ではなく「食べれる」と言う人が圧倒的に多い。「食べれる・見れる・来れる」という言い方が初めて登場したのは昭和初期で、東京の旧制高等学校の学生の間で使われた。戦後更に増加し、1980年代には「ら抜き言葉」と呼ばれた。現在は年齢を問わず、日本人や外国人の日本語学習者にも浸透している。このように、ある単語が語形変化を起こし、語形の違う二つ以上のものが同一の場面に共存する現象を言葉の「ゆれ」と言う。「ら抜き言葉」が拡大した理由は国際化時代に合ったスピード感、リズム感、親近感などが好まれるということもあるが、大きい理由の一つに助動詞「れる・られる」には受身・尊敬・可能・自発の複数の意味・用法があり、文脈によって意味を判断しなければならないという難しさがある。接続にも問題がある。可能の意味を表す場合、1グループの動詞に限って動詞のエ段の音に接続して「読む」は「読め→読める」のようになる。2グループの動詞・カ行変格活用動詞は「ない形」に「られる」をつけて「食べ(ない)→食べられる・見（ない)→見られる・来（ない）→来られる」にする。一見簡単そうだが、「られる」「れる」の混同が起こることも考えられる。

ある日のこと、「来週も来られますか。」と学習者Aさんに聞くと、ちょっと間をおいて「はい、来ます。」と答えが返ってきた。果たしてAさんは私が意図した可能の意味が理解できたのだろうか。「来れますか」と聞いた方がよかったかな？一瞬疑問が頭をよぎった。質問者にすれば「来ることができますか」なら意味は明瞭だが、会話では使いにくい。「来れますか」は規範文法の誤用という「ためらい」がある。だが、「ら」が抜けると、舌の動きが滑らかで早く、カジュアル感がある。確かに使いやすさはあるが、現時点では積極的に使う気になれないものがある。

「ら抜き言葉」に対して、不要な「さ」を挿入してしまう「さ入れ言葉がある。美容室でシャンプーをしていたとき、耳元で美容師さんの声がした。「温めのお湯で洗わさせていただきます。」

「？？洗わさせて…」若い美容師さんが言い間違えたのだろうと思った。しかし、その美容室では全員が「洗わさせて」を使っている。どうも「洗わさせて」は業界語らしい。先日テレビの突撃インタビューで「ちょっとお話を聞かさせてもらいたいんですが…」と言うのを耳にした。歌手の「歌わさせていただきます」、料理番組での「作らさせていただきます」、職場での「休まさせていただきます」「帰らさせていただきます」など日常よく耳にする。「さ入れ言葉」はここ数年増加傾向にあるが、「ら抜き言葉」ほどの広がりはない。使用頻度も一般認知度も低い。

「さ入れ言葉」は 1 グループの動詞に使役助動詞が接続する時に発生する。「せる」を接続すべきところに「させる」を使用する言い方である。余計な「さ」の挿入によって、発音は滑らかさとスピード感を失い、語形は複雑になる。「ら抜き言葉」拡大の理由が語形の単純化と意味の明晰化だとすれば、「さ入れ」は「ら抜き」とは異なる理由で拡大しているのではなかろうか。

「～させていただく」は自分の行為を相手に伝えるときの丁寧な表現で、自分の行為について「許可」と「恩恵・利益」を受ける場面で使われるべきである。「今年大学を卒業させていただきました」は卒業するのに許可は不要なので、誤用。「資料は各自の席へ配布させていただきます」は配布資料の許可は不要、配布者が恩恵を受けることもないので、誤用と判断される。

「洗わさせていただきます」増加の理由に「せる」と「させる」の混同が挙げられるが、「洗わせて」より「洗わさせて（誤用）」の方が「私が洗う・許可求め」という行為者の積極性が感じられる。「させる」が他動詞的な意味で直前の動詞「洗-wa」に結びついているようだ。丁寧に伝えようとして過剰になった感じもある。「～させていただく」は「～させてもらう」の謙譲語だが、今は謙譲の意識がだんだん軽減して、「いたします」のように使われているとの指摘もある。

言葉は時代とともに変化する。「ら抜き」「さ入れ」の流れを拒んでも、無駄な抵抗であろう。現時点で「ら抜き」「さ入れ」は話し言葉では容認されていても、書き言葉、改まった場面、ビジネス文書、日本語能力試験問題などでは認められていない。外国人の日本語学習者が規範文法を知らずに、どんな場面でも「ら抜き言葉」や「さ入れ言葉」を使っていたら･･･。言葉は TPO「いつ・どこで・どんな場面か」をわきまえて使い分けるもの。場面に不適切な場合は伝達機能ばかりか人間関係の阻害につながりかねない。将来日本語教師や日本語を使う仕事に従事したい外国人が増えている。日本語教師として彼らの将来を頭の片隅に置いて、言葉の「ゆれ」に対しては柔軟な指導を心掛けたいと思っている。

塩入愛子

学びのコーナー

数字表現あれこれ

日本語に関わって30余年の間に数字表現にまつわる質問を数多く受けた。学習者は言葉の意味はもちろん、どんな場面で使うのかに興味を示した。改めて私達日本人は日常会話の中に数字表現を多用しているのに気付かされた。学習者の質問から数例取り出してみるとその時の状況や質問してくれた学習者のお顔が懐かしく思い出される。

・人一倍…一倍ってどのくらい？他の人と同じ？

人一倍働いているのに給料は上がらない。

一倍には二倍という意味が含まれている。福沢諭吉による『福翁百話』に「結婚の楽しみは独身の淋しき時よりも一倍して尚余りあれば・・・」とある。

・二つ返事…2回返事をするの？

先輩の頼みを二つ返事で引き受けた。…引き受ける時は「はい、はい」と2回返事をするの？

二つ返事には快諾するという意味がある。

・三国一の花嫁…三国ってどこ？（日本人の結婚式に参列して聞いた）

室町時代三国とは「インド」「中国」「日本」を指し、世界一と言う意味であった。

・四苦八苦…四苦＝生・老・病・死　八苦＝更に四苦加えて「愛別離苦」愛する人と別れる苦しみ、「怨憎会苦」憎い人と出会う苦しみ、「求不得苦」求めているものが得られない苦しみ、「五蘊盛苦」心身の苦しみ。

借金に追われて四苦八苦している。

・七転八倒・七転び八起き

七転八倒…7回転んで8回倒れるの？

激しい苦痛で転げまわって苦しむ。転んでは起き、起きては転んで苦しむ。

昨夜は胃の激痛で七転八倒して一睡もできなかった。

七転び八起き…7回転んで 8回起きること？

何度失敗してもくじけないで頑張る。どちらも「七」「八」は 7回8回ではなく、数の非常に多いことを表す。

１度や２度の失敗でくじけちゃダメだ。人生七転び八起きだよ。

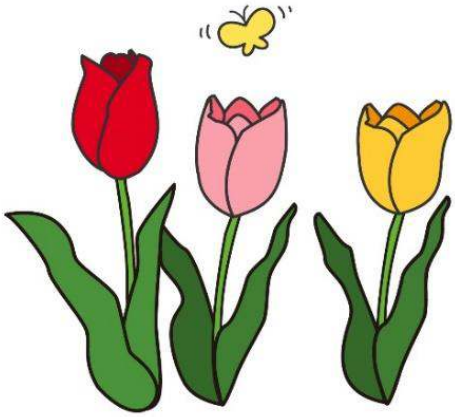
問題　　以下の数字表現の意味と用例は？

・八方美人

・十人十色

・百も承知

・百聞は一見に如かず



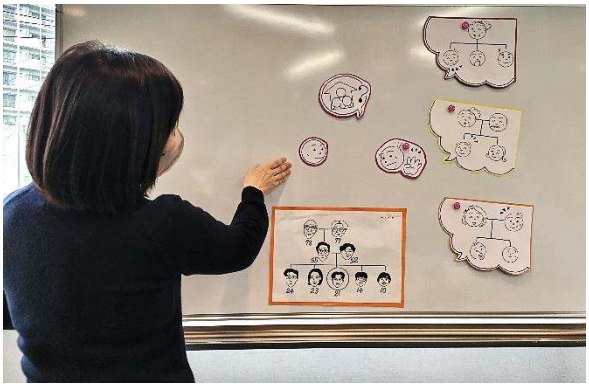
参考文献

『日本語大辞典』第二版　講談社

『類語例解辞典』小学館

芳賀綏・佐々木瑞枝・門倉正美『あいまい語辞典』東京堂出版

宇野美登里



ボランティア日本語教師育成講座

実践コース

実習を通して実践力を養います。

日時：第1・3土曜日　13：30～15：00

場所：松山市ハーモニープラザ

費用：6,500円(年会費を含む)

2023年12月　日本語能力試験

合格　おめでとうございます！！

マシュー　グリダーさん（N1　アメリカ）
スプラヨギさん（N3　インドネシア）

世界一早口な日本人？

留学して語学学校に通っていたある日、休み時間に日本人の友人達と話していた時のこと、たまたまそれをそばで聞いていた級友（どこの国から来ていたのか忘れてしまいました）が言いました。「日本語ってマシンガンみたいに聞こえる。すごい勢いで話すんだね。」その時は特に話が盛り上がっていたわけではなく、特に早口の人もおらず普通に話していたこともあり「えっ、そうなの？」としか思わなかったのですが、その言葉はなんとなくずっと記憶に残っていました。でも、どうしてマシンガンのように聞こえたのか？今思うと不思議です。今回そのことに関して、音節に注目して少し調べてみました。

言語のスピードを1秒間に話される「音節」という単位で測ると以下のようになります。（ここで言う音節とは、母音を中心とした音のまとまりで「母音」「子音+母音」「母音+子音」「子音+母音+子音」のように一つの母音、あるいは一つの母音と一つ以上の子音から成り立っている音の単位。）

1位　日本語　7.84音節／秒
2位　スペイン語　7.82音節／秒
3位　フランス語　7.18音節／秒
4位　イタリア語　6.99音節／秒
5位　英語　6.19音節／秒
6位　ドイツ語　5.97音節／秒
7位　中国語　5.18音節／秒

日本語では 1 秒間に 8音節も発音しています。ところが、1音節の情報量ということになると話は別です。例えば、「ストライク Su/To/Ra/I/Ku」は 5音節になります。一方英語は「strike」となり 1音節。英語と日本語で 1音節に入る情報量を比較すると 11:1 になるそうです。日本語は 1音節の情報量、少ない！つまり英語やドイツ語など上記の比較対象の多言語なら 1～2音節は 1～2単語にも匹敵してしまいます。1単語に例えば 8音節使わなければならない日本語と、1単語に 1音節ですむ英語やドイツ語。

更に研究者によると、言語の話す速度と、それぞれの言語の音節の平均情報量をかけ合わせて、一定の時間に伝えられる情報量を計算すると、それぞれの言語が伝達する情報量はほぼ同じ値になるそうです（毎秒 39 ビット）。つまり、話す速度は言語によって異なり、音節内にある情報量も違うが、音節の情報量が多い言語A はゆっくり話され、情報量が少ない言語B は言語と同じ分量の情報量を一定時間内に伝達するために速く話されることで、最終的に帳尻を合わせるということ。

だからこそ、1音節の情報量の少ない日本語は速く話すことで情報量を多くして補っていると考えられます。そして「音節多め＋早口」のせいでマシンガンのように「ダダダダダ」と聞こえてしまうのではないでしょうか。

参考文献

(1) 穂鷹知美「情報伝達量からみた日本語～世界で最も早くしゃべる日本語話者のツイートは濃厚？」JNEIA,25.Oct.2019

(2) Charisius,Hanno “Haben Sprachen ein universelles Tempolimit” Süddeutsche Zeitung, 6 .Sep.2019

(3) Haas,Lucian “Alle Sprachen kommunizieren gleich schnell” Deutschlandfunk,19.Feb. 2024

(4) Blackwood,Mark “What Are the Fastest Spoken Languages in the World Today?” the wordpoint,25.Apr.2023

酒井美香

「ない」の識別問題（第20号）にチャレンジ！

「えひめ日本語ネットワークNEWS　第20号」に「ない」の四種類の品詞（助動詞、形容詞、補助形容詞、形容詞の一部）について、「ない」の見分け方と問題が掲載されている。

①助動詞の「ない」は付属語。動詞の未然形に接続。「ぬ」「ず」に置き換えられ、否定の意味を表す。（例：見**ない**、食べ**ない**）

②形容詞の「ない」は自立語。単独で「存在しない」という意味の述語。（例：お金が**ない**、申し訳**ない**）

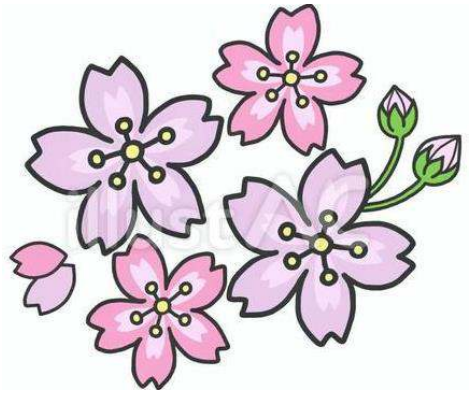
③補助形容詞の「ない」はい形容詞・な形容詞の連用形に接続し、否定を表す。（例：美しく**ない**、元気で**ない**）

④形容詞の一部で、「ない」を含む全体で一つの単語。（例：危**ない**、つまら**ない**）

「ない」の「識別問題」にチャレンジしてみよう!!

次の「ない」の品詞は？

1．この部屋には何も**ない**。
2．今日中にレポートを提出しなければなら**ない**。
3．今は何もほしく**ない**。
4．大声で喧嘩してみっとも**ない**。
5．なんだか元気が**ない**ね。
6．長男は引っ込み思案で頼り**ない**。



解答

1．形容詞　　「ぬ」「ず」に置き換えられない。
2．助動詞　　「ぬ」「ず」に置き換えられる。
3．補助形容詞　　い形容詞の連用形に接続している。
4．形容詞の一部　　「ない」の直前の語と結び付いて一語の形容詞になっている。
5．形容詞　　単独で「存在しない」という意味を表している。
6．形容詞の一部　　「ない」の直前の語と結び付いて一語の形容詞になっている。

「ない」の品詞について、正しい知識で学習者の疑問に応えられるよう準備したいものである。

小林圭美

4月開講

ボランティア日本語教師育成講座　受講生募集！！

日時　初級Ⅰコース　第2・4土曜日　13：20～14：50
　　実践コース　　第1・3土曜日　13：30～15：00
場所　松山市ハーモニープラザ
費用　初級Ⅰコース　9,000円（テキスト代、年会費を含む）
　　実践コース　　6,500円（年会費を含む）
お問い合わせ　えひめ日本語ネットワーク　ehime-nihongo@ nifty. com

若草日本語教室

一緒に勉強しませんか
月曜日　13：30～15：00

ところ　松山市総合福祉センター
ひよう　N5～N3　毎月300円
　　N2・N1　毎月400円
お問い合わせ　089-946-0885（しおいり）

問い合わせ先：　えひめ日本語ネットワーク事務局
Email　：　ehime-nihongo@nifty.com